

2024年6月13日

各 位

会社名 株式会社トーホー
 代表者名 代表取締役社長 古賀 裕之
 (コード番号 8142 東証プライム)
 問合せ先 取締役常務執行役員 佐藤 敏明
 (TEL. 078-845-2523)

2024年5月度 月次売上高のお知らせ

当社の2024年5月度の月次業績について、下記の通りお知らせいたします。

記

		2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期計
売上高(百万円)								
	全社	18,654	21,436	21,707	20,141			
売上前年同月比(%)								
	全社	108.6	101.4	104.7	101.0			
セグメント別	DTB事業	112.3	104.8	108.5	106.7			
	C&C事業	107.7	102.2	102.3	100.6			
	既存	109.3	102.4	102.7	101.5			
	FSM事業	74.8	62.3	55.0	45.7			
	既存	94.4	87.9	85.6	80.6			
	FSL事業	106.5	100.4	119.0	97.4			

		8月	9月	10月	11月	12月	1月	下期計	年間累計
売上高(百万円)									
	全社								
全社									
セグメント別	DTB事業								
	C&C事業								
	既存								
	FSM事業								
	既存								
	FSL事業								

※注1) 数値は月次ベースの速報値であり、会計監査を受けていないため後日修正される可能性があります。

※注2) 既存店の定義は各月末にて営業開始日より13ヶ月を経過した店舗としております。

また月中に退店した場合は対象から除外しております。

※注3) 土日を除いた10営業日目を目途に掲載いたします。

※注4) 海外子会社の実績は直近の為替で算定しており、月毎の金額と累計の金額は差異が生じます。

■5月度 月次業績の概況

当社グループの2024年5月度の売上高は前年比101.0%となりました。

各事業の概況は次の通りです。

【ディストリビューター(DTB)事業(業務用食品卸売事業)】

アフターコロナによる急激な需要回復は一巡しつつありますが、インバウンド需要が増加する中、新規顧客開拓や既存顧客のシェアアップなどで、同事業の外食産業への販売は堅調に推移しており、前年比106.7%となりました。

【キャッシュアンドキャリー(C&C)事業(業務用食品現金卸売事業)】

中小飲食店への販売は堅調に推移しておりますが、アフターコロナの急激な需要回復は落ち着きつつあり、前年比100.6%、既存店ベースでは前年比101.5%となりました。

【食品スーパー(FSM)事業】

当期中の事業撤退を進めており、現在までに20店舗を閉鎖したことで、前年比45.7%、既存店ベースでは80.6%となりました。

【フードソリューション(FSL)事業】

業務支援システムの販売は好調に推移しているものの、建築関連会社の店舗内装設計・施工の工事が4月に前倒し完工になったことなどが影響し、前年比97.4%(4月の前年比は119%)となりました。

■店舗数の状況(5月末日現在)

C&C事業：95店舗(前年同月増減：新店3店、閉店1店) ※FC店舗含む

FSM事業：15店舗(前年同月増減：新店0店、閉店19店)

以 上